

と しょ なつ ごう 図書だより 夏号

夏休みに突入しました。

前期の間、生徒のみなさんは、いろいろな目的で図書室を活用してくれました。

本を読む、提出課題に取り組む、友だちとくつろぐ、図書室の先生に話を聞いてもらう、

地域活動（幼稚園での本の読み聞かせボランティア）の準備をする等、目的を持った利用者で

図書室が賑わっており、4月から6月末までの利用者は、のべ318人でした。

夏号の今回は、図書委員会活動の様子や、ビブリオバトルの様子を紹介します。

と しょ い い ん か い か つ ど う 図書委員会活動



7月2日の放課後、第2回図書委員会を行いました。

まずは、先生から本の分類について教えてもらい、

分類によって、本の整理を行いました。そのあと、

図書委員以外のみなさんにも、図書室を身近に

感じてもらえるよう七夕の笹かざりを作り、展示しました。



たくさんの生徒や職員が、短冊をかいてくれ、

日毎に増えていきました。風になびく短冊や、

笹の音は、とても風情があります。

みんなの願いが届きますように* ☆ . *。

(わずか数日で願いが叶ったという声が数件!)

ビブリオバトル



6月13日にビブリオバトルプレステージが行われました。

初回となる今回は、3人の参加者がおすすめの本を紹介しました。

発表者は、本の内容や登場人物についてしっかり説明できていて、

聴いている側は、まるでその世界の住人になったような気分でした。

言葉で表現して第三者に伝える経験を積むことはとても大切で、

その経験は、就職活動や対人関係においても必ず役立ちます。

ビブリオバトルって？

参加者が面白いと思った本を紹介し、どの本が一番面白いと思ったかを投票で決めるゲーム。(公式ルールはもっと詳しく決まっています)

発表や質疑応答でコミュニケーション能力を鍛えながら、本を通して他者の価値観や考え方を知ることができるといわれています。